



2021年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月13日

上場会社名 TONE株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5967 URL <https://www.tonetool.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 松村 昌造
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 井上 昌良 TEL 06-6649-5967
 四半期報告書提出予定日 2020年10月13日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第1四半期の連結業績（2020年6月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第1四半期	1,033	△10.1	△7	—	8	△93.7	2	△97.8
2020年5月期第1四半期	1,149	1.0	126	91.7	133	43.0	91	45.2

(注) 包括利益 2021年5月期第1四半期 31百万円 (△58.3%) 2020年5月期第1四半期 75百万円 (44.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第1四半期	1.06	—
2020年5月期第1四半期	46.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第1四半期	8,233	6,603	80.2
2020年5月期	8,035	6,669	83.0

(参考) 自己資本 2021年5月期第1四半期 6,603百万円 2020年5月期 6,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	—	—	60.00	60.00
2021年5月期	—	—	—	—	—
2021年5月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2021年5月期の配当予想につきましては、現時点において業績予想が困難なことから未定としております。

3. 2021年5月期の連結業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2021年5月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による当社グループへの影響を現時点では合理的に算定することが困難であることから記載しておりません。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年5月期1Q	2,342,600株	2020年5月期	2,342,600株
② 期末自己株式数	2021年5月期1Q	389,285株	2020年5月期	396,685株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年5月期1Q	1,947,690株	2020年5月期1Q	1,965,815株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・2021年5月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による当社グループへの影響を現時点では合理的に算定することが困難であることから記載しておりません。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、「緊急事態宣言」の解除や現金給付等の政策が実施され、経済活動は正常化に向けて動きつつあります。しかし依然として新型コロナウイルス感染症終息の見通しは立たず、世界規模での景気減速が懸念される状況が続いております。

このような経営環境の中で、当社グループは「『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくはならない企業をめざす。」ことを企業理念に掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を的確に捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に保有技術を有効的に活用し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供するとともに、「締結」に関する課題解決を通じて「満足」「感動」「価値」を提供してまいりました。

その結果、作業工具類の売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大による企業活動の制限が緩和されつつも、その効果は限定的であったため、6億3千9百万円となりました。機器類の売上高は、前期下半期以降の建築需要の鈍化傾向が改善には至らず、3億9千3百万円となりました。

従いまして、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は10億3千3百万円（前年同期比10.1%減）となりました。また、利益面では営業損失は7百万円（前年同期は営業利益1億2千6百万円）、経常利益は8百万円（前年同期比93.7%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2百万円（前年同期比97.8%減）となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(国内)

作業工具類の売上高に関しましては、新製品リリースや各種セール・キャンペーンによる販売促進活動が一般ユーザーの購買意欲を高め、また、より多くの人々に工具の魅力伝えることを目的に行っているモータースポーツの応援（レースチームサポートやレース協賛）による継続的なブランディング活動により「TONEブランド」の浸透を進めることで新たな顧客拡大に努めましたが、国内企業の低調な設備投資の影響などにより、売上高は前年を下回りました。

機器類の売上高に関しましては、主力製品「シャーレンチ」製品群及び充実のラインアップを誇る「ナットランナー」製品群の販売促進活動を展開するとともに、ボルト締結に重要な役割を果たす「トルク管理機器」製品群等、競争優位性の高い製品群の拡張に加え、変化、多様化するお客様要望に応えた特殊品対応を行うことによる市場ニーズの把握、新規市場開拓を図る等、売上高の伸長に向け、懸命に顧客需要を満たす提案活動を行いました。新規建築案件が低調な状況にあり、売上高は前年を下回りました。

その結果、売上高は8億4千9百万円（前年同期比11.3%減）となり、また、売上高が回復に至らず、滞留及び仕入品の一部の不適合による在庫の評価減が原価を押し上げたことなどにより、セグメント損失は2千6百万円（前年同期はセグメント利益9千4百万円）となりました。

(海外)

作業工具類の売上高に関しましては、新製品、セット品、特殊品等の提案活動を行ったものの、新型コロナウイルス感染症拡大による営業活動の制限、及び需要縮小の影響が大きく、売上高は前年を下回りました。

機器類の売上高に関しましては、国内同様、主力製品「シャーレンチ」製品群及び充実のラインアップを誇る「ナットランナー」製品群の販売促進活動を展開するとともに、ボルト締結に重要な役割を果たす「トルク管理機器」製品群等、競争優位性の高い製品群の拡張に加え、新規市場開拓を図る等、売上高の伸長に向け、懸命に顧客需要を満たす提案活動を行った結果、欧州や北米では進行中の建築・橋梁案件において堅調に受注を得ましたが、アジア圏においては工事案件の中止等、経済活動の縮小傾向の影響を受け、売上高は前年を下回りました。

その結果、売上高は1億8千3百万円（前年同期比4.0%減）となり、セグメント利益は1千8百万円（前年同期比40.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、82億3千3百万円（前連結会計年度末80億3千5百万円）となり前連結会計年度末に比べ1億9千7百万円増加しました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少4億1千7百万円等がありましたが、現金及び預金の増加3億5千6百万円、商品及び製品の増加1億5千8百万円等によるものです。

(負債)

負債合計は、16億3千万円（前連結会計年度末13億6千6百万円）となり前連結会計年度末に比べ2億6千4百万円増加しました。この主な要因は、未払法人税等の減少1億1千8百万円等がありましたが、短期借入金の増加3億8千7百万円等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、66億3百万円（前連結会計年度末66億6千9百万円）となり前連結会計年度末に比べ6千6百万円減少しました。この主な要因は、配当金の支払による減少1億1千6百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による当社グループへの影響を現時点では合理的に算定することが困難であることから記載しておりません。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	896,849	1,252,851
受取手形及び売掛金	1,240,579	822,595
商品及び製品	1,489,269	1,647,846
仕掛品	414,119	433,193
原材料及び貯蔵品	987,246	1,044,390
その他	87,908	80,000
貸倒引当金	△3,973	△2,659
流動資産合計	5,111,998	5,278,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	718,627	711,654
機械装置及び運搬具(純額)	102,249	97,691
工具、器具及び備品(純額)	18,434	20,129
土地	1,023,178	1,023,178
リース資産(純額)	3,692	3,479
建設仮勘定	20,094	17,990
有形固定資産合計	1,886,277	1,874,124
無形固定資産		
その他	67,375	67,980
無形固定資産合計	67,375	67,980
投資その他の資産		
投資有価証券	680,884	717,835
その他	289,255	295,615
投資その他の資産合計	970,140	1,013,451
固定資産合計	2,923,792	2,955,556
資産合計	8,035,791	8,233,775

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	706,153	645,861
短期借入金	38,500	425,810
リース債務	937	937
未払法人税等	129,396	10,463
賞与引当金	104,596	49,332
未払金	166,974	147,842
未払費用	53,229	50,649
その他	26,099	45,420
流動負債合計	1,225,888	1,376,316
固定負債		
長期借入金	—	100,000
リース債務	3,124	2,889
繰延税金負債	122,496	137,871
退職給付に係る負債	2,645	891
資産除去債務	3,780	3,780
長期未払金	5,600	5,807
その他	2,900	2,900
固定負債合計	140,546	254,139
負債合計	1,366,434	1,630,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	204,325	209,882
利益剰余金	6,279,473	6,164,778
自己株式	△703,193	△689,727
株主資本合計	6,385,605	6,289,933
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275,506	299,839
為替換算調整勘定	8,244	13,546
その他の包括利益累計額合計	283,751	313,386
純資産合計	6,669,357	6,603,320
負債純資産合計	8,035,791	8,233,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)
売上高	1,149,161	1,033,164
売上原価	664,283	685,809
売上総利益	484,878	347,354
販売費及び一般管理費	358,518	355,230
営業利益又は営業損失(△)	126,360	△7,875
営業外収益		
受取利息	547	152
受取配当金	15,038	13,820
固定資産売却益	—	2,096
その他	2,269	3,657
営業外収益合計	17,856	19,727
営業外費用		
支払利息	383	538
為替差損	10,478	2,474
その他	15	489
営業外費用合計	10,878	3,502
経常利益	133,338	8,348
税金等調整前四半期純利益	133,338	8,348
法人税、住民税及び事業税	21,068	3,531
法人税等調整額	20,392	2,756
法人税等合計	41,461	6,288
四半期純利益	91,876	2,059
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,876	2,059

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	91,876	2,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,359	24,333
為替換算調整勘定	△3,545	5,301
その他の包括利益合計	△15,905	29,635
四半期包括利益	75,971	31,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,971	31,695
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

① 前第1四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内	海外	計	
売上高				
外部顧客への売上高	958,211	190,950	1,149,161	1,149,161
計	958,211	190,950	1,149,161	1,149,161
セグメント利益	94,856	31,503	126,360	126,360

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

② 当第1四半期連結累計期間(自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内	海外	計	
売上高				
外部顧客への売上高	849,931	183,232	1,033,164	1,033,164
計	849,931	183,232	1,033,164	1,033,164
セグメント利益 又は損失(△)	△26,775	18,899	△7,875	△7,875

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。